

届書コード	処理区分	届書
2 0 1	※	

健康保険 被保険者資格喪失届  
厚生年金保険

所長	次長	課長	係長	係員

正

◎「※」印欄は記入しないでください。

① 健康保険被保険者証の記号

※

② 健康保険被保険者証の番号	⑦ 被保険者証の氏名	③ 生年月日	① 種別 (性別)	② 基礎年金番号	④ 資格喪失年月日	⑤ 資格喪失原因	⑥ 標準報酬月額	⑧ 被保険者証(被扶養者用)回収区分	⑨ 被扶養者の有無	⑦ ※被扶養者番号	⑩ ※被保険者証(被扶養者証)回収区分	⑪ ※作成原因	⑫ 備考	
(氏)	(名)	明1年 月 日 大3昭5平7	1.2.3 5.6.7		平成 年 月 日	その他 4 死亡 5 70歳到達 6	健 千円 年 千円	添付1 返不能2 減失3	無・有 (人)	添付1 返不能2 減失3	添付1 返不能2 減失3	添付1 返不能2 減失3	添付1 返不能2 減失3	送信
(氏)	(名)	明1年 月 日 大3昭5平7	1.2.3 5.6.7		平成 年 月 日	その他 4 死亡 5 70歳到達 6	健 千円 年 千円	添付1 返不能2 減失3	無・有 (人)	添付1 返不能2 減失3	添付1 返不能2 減失3	添付1 返不能2 減失3	添付1 返不能2 減失3	送信
(氏)	(名)	明1年 月 日 大3昭5平7	1.2.3 5.6.7		平成 年 月 日	その他 4 死亡 5 70歳到達 6	健 千円 年 千円	添付1 返不能2 減失3	無・有 (人)	添付1 返不能2 減失3	添付1 返不能2 減失3	添付1 返不能2 減失3	添付1 返不能2 減失3	送信
(氏)	(名)	明1年 月 日 大3昭5平7	1.2.3 5.6.7		平成 年 月 日	その他 4 死亡 5 70歳到達 6	健 千円 年 千円	添付1 返不能2 減失3	無・有 (人)	添付1 返不能2 減失3	添付1 返不能2 減失3	添付1 返不能2 減失3	添付1 返不能2 減失3	送信
(氏)	(名)	明1年 月 日 大3昭5平7	1.2.3 5.6.7		平成 年 月 日	その他 4 死亡 5 70歳到達 6	健 千円 年 千円	添付1 返不能2 減失3	無・有 (人)	添付1 返不能2 減失3	添付1 返不能2 減失3	添付1 返不能2 減失3	添付1 返不能2 減失3	送信

事業所所在地 〒

事業所名称

事業主氏名 (印)

電話 (局) 番

平成 年 月 日 提出

受付日付印

社会保険労務士の提出代行者印 (印)

# 健康保険 被保険者資格喪失確認通知書

## 厚生年金保険

副

① 健康保険被保険者証の記号


② 健康保険 被保険者 の番号	⑦ 被保険者証の氏名	③ 生年月日	④ 種別 (性別)	⑤ 基礎年金番号	⑥ 資格喪失年月日	⑦ 資 格 喪 失 原 因	⑧ 標準報酬月額	⑨ 被保険者証 (被保険者用) 回収区分	⑩ 被扶養者 の有無	⑪ ※被扶養者番号					⑫ 備考	
										⑬ ⑧ ※被保険者証 (被扶養者証) 回収区分	⑭ 添付1 返不能2 減失3	⑮ 添付1 返不能2 減失3	⑯ 添付1 返不能2 減失3	⑰ 添付1 返不能2 減失3		
	(氏) (名)	明1 大3 昭5 平7	年 月 日	1. 5 2. 6 3. 7	平成 年 月 日	その他 4 死亡 5 70歳到達 6	健 千円 添付1 返不能2 減失3	無 ・ 有 人								
	(氏) (名)	明1 大3 昭5 平7	年 月 日	1. 5 2. 6 3. 7	平成 年 月 日	その他 4 死亡 5 70歳到達 6	健 千円 添付1 返不能2 減失3	無 ・ 有 人								
	(氏) (名)	明1 大3 昭5 平7	年 月 日	1. 5 2. 6 3. 7	平成 年 月 日	その他 4 死亡 5 70歳到達 6	健 千円 添付1 返不能2 減失3	無 ・ 有 人								
	(氏) (名)	明1 大3 昭5 平7	年 月 日	1. 5 2. 6 3. 7	平成 年 月 日	その他 4 死亡 5 70歳到達 6	健 千円 添付1 返不能2 減失3	無 ・ 有 人								
	(氏) (名)	明1 大3 昭5 平7	年 月 日	1. 5 2. 6 3. 7	平成 年 月 日	その他 4 死亡 5 70歳到達 6	健 千円 添付1 返不能2 減失3	無 ・ 有 人								

(平成 年 月 日 提出分)

上記のとおり資格喪失を確認したので通知します。

平成 年 月 日

社会保険事務所長  
社会保険事務局 事務所長

事業所所在地	〒 ー 様
事業所名称	
事業主氏名	
電話番号	

この通知書が不服がないときは、この通知書を受けとった日の翌日から60日以内に文書または口頭で、社会保険審査官（地方社会保険事務局内）に審査請求をすることができません。  
この通知書を受けとったら、すみやかに確認された事項をそれぞれの被保険者に通知しなければなりません。

## 【記入の方法】

70歳到達により厚生年金保険の被保険者の資格のみを喪失する者の届出については、届書名の「厚生年金保険」の文字を 印で囲み、他の原因により喪失する者の届書とは別に作成し、提出すること。

- 1 ①の年号は、該当する文字を 印で囲むこと。生年月日は、たとえば、昭和32年2月7日生まれの場合は、

明 大 昭 平	1 3 5 7	年	月	日
	3	2	0	2
			0	7

- 2 ①は、被保険者が坑内員以外の男子であるときは「1」を、女子であるときは「2」を、坑内員であるときは「3」を 印で囲むこと。ただし、厚生年金基金の加入員であって、坑内員以外の男子であるときは「5」を、女子であるときは「6」を、坑内員であるときは「7」を 印で囲むこと。

- 3 ②は、健康保険法第36条又は厚生年金保険法の14条の規定による資格喪失の年月日（たとえば、退職又は死亡により資格を喪失したときは、退職又は死亡した日の翌日、70歳到達により厚生年金保険の被保険者の資格を喪失したときは、誕生日の前日）を記入すること。資格喪失の年月日は、たとえば、平成2年5月1日の

場合は、

平成	年	月	日
0	2	0	5
		0	1

のように記入すること。

- 4 ③は、該当する文字を 印で囲むこと。

- 5 ④のうち「健」の欄には健康保険の標準報酬月額を、「年」の欄には厚生年金保険の標準報酬月額を記入すること。

- 6 ⑤は、被保険者用の被保険者証をこの届書に添付する場合は「添付1」を、回収不能届を添付する場合は「返不能2」を、滅失届を添付する場合は「滅失3」を 印で囲むこと。

- 7 ⑥は、該当する文字を 印で囲むこと。なお、「有」の場合は、( )内に被扶養者の人数を記入すること。

- 8 ⑦は、健康保険の被保険者証の番号又は年金手帳の基礎年金番号の通知をまだ受けていないときは、その旨を記入し、厚生年金基金の加入員である被保険者であって被保険者の資格を取得した月にその資格を喪失した者については、「加入員の資格同月得喪」と記入すること。